

オーケストラと過ごす、
休日朝の特別な一時間。



MOZART

MATINEE

2026-2027
モーツァルト・マチネ

各回11:00開演(10:30開場)*休憩なし/12:10終演予定

11:00 a.m. start (Doors open 10:30 a.m. / Duration: 70min., no intermission)

管弦楽：東京交響楽団

Orchestra: Tokyo Symphony Orchestra

会場：ミューザ川崎シンフォニーホール

Venue: MUZA Kawasaki Symphony Hall

チケット料金 (全席指定/税込)	●4回セット券 12,800円 *ミューザ友の会会員料金なし
	●各1回券 4,000円 *ミューザ友の会会員料金3,600円
25歳以下 ウェルカム!	●U25 各1回券 1,500円 (小学生~25歳) *ミューザ友の会会員料金なし

4回セット券
限定販売

期間：2025年12月18日(木)~2026年1月9日(金)
12月18日(木) ミューザ友の会先行
12月22日(月) 一般発売

1回券&
4回セット券
発売

2026年1月30日(金) ミューザ友の会先行
2月 2日(月) ミューザWeb先行
2月 6日(金) 一般発売

●公演スケジュール

第65回	2026年5月2日(土)
第66回	2026年9月12日(土)
第67回	2026年10月31日(土)
第68回	2027年3月7日(日)

主催・お問合せ ミューザ川崎シンフォニーホール (川崎市文化財団グループ) TEL:044-520-0200(10:00~18:00)

Presented by MUZA Kawasaki Symphony Hall

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL

第65回 若きモーツァルト×円熟の音楽



指揮
鈴木秀美
Hidemi Suzuki, Conductor



ヴァイオリン
石上真由子
Mayuko Ishigami, Violin

2026. 5月2日(土) 11:00 開演 Sat, 2nd May 2026, 11:00 a.m.

前回(2024年)のモーツァルト・マチネに登場し好評を得た、鈴木秀美が再登場。
ソリストには鈴木が信頼を寄せるヴァイオリニスト、石上真由子を迎えます。
モーツァルトの隠れた名曲をどうぞお楽しみに。

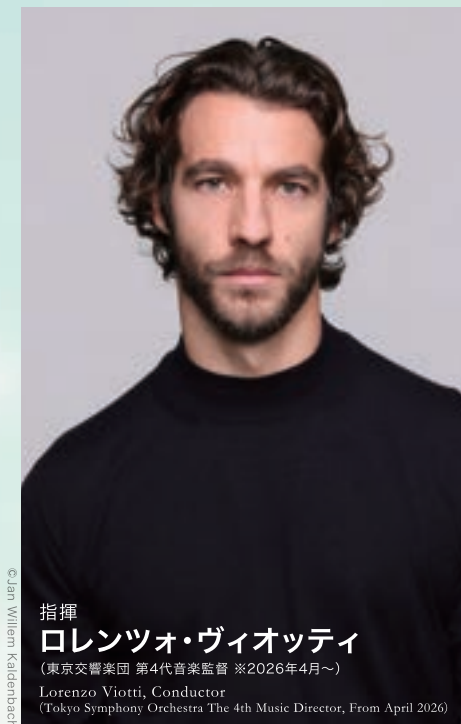
<オール・モーツァルト・プログラム> All Mozart Program

- 行進曲 二長調 K.249
March in D major, K.249
- セレナード 第7番 二長調 K.250「ハフナー・セレナード」から第1楽章
1st movement from Serenade No.7 in D major, K.250, "Haffner"
- ヴァイオリン協奏曲 第1番 変ロ長調 K.207
Violin Concerto No.1 in B-flat major, K.207
- 交響曲 第33番 変ロ長調 K.319
Symphony No.33 in B-flat major, K.319

Message from 鈴木秀美

ファンの皆様、再びこのシリーズに登場できることを大変嬉しく思っております。今回は、有名なモーツァルトとはいえ演奏される機会の少ない曲をお届けします。マーチに続いて有名なハフナー・セレナードの冒頭楽章、ヴァイオリンの石上真由子さんにはコンチェルトの第1番を弾いていただき、交響曲は第33番変ロ長調と、ちょっと珍しい名作を並べてみました。若きモーツァルトの新鮮で色彩溢れる音楽をどうぞお楽しみに！

第66回 古典派モーツァルト×ロマン派シューベルト



指揮
ロレンツォ・ヴィオッティ
(東京交響楽団 第4代音楽監督 ※2026年4月～)
Lorenzo Viotti, Conductor
(Tokyo Symphony Orchestra The 4th Music Director, From April 2026)

2026. 9月12日(土) 11:00 開演 Sat, 12th September 2026, 11:00 a.m.

第4代東響音楽監督ロレンツォ・ヴィオッティがモーツァルト・マチネに初登場。
ヴィオッティと東響の新しい時代を築いていくプログラムに、乞うご期待。

- モーツァルト：交響曲 第38番 二長調 K.504「プラハ」
Mozart: Symphony No.38 in D major, K.504, "Prague"
- シューベルト：交響曲 第2番 変ロ長調 D125
Schubert: Symphony No.2 in B-flat major, D 125

Message from ロレンツォ・ヴィオッティ

私の初めてのモーツァルト・マチネに、古典派を完成させたとと言われるモーツァルトのプラハ交響曲と、ロマン派の先駆けとも言われるシューベルトの交響曲第2番を取り上げます。シューベルトは、初めてモーツァルトを聞いた日の日記でモーツァルトを賞賛し、大きな音楽的影響を受け、更にその後へ続くシューマンやブラームスへと影響を与えていきます。この二人の作曲家を同時に演奏することは、これからの東京交響楽団との音楽作りの礎になると確信しています。

MOZART MATINEE

2026-2027 モーツァルト・マチネ

休日の朝はオーケストラでスタート！

聴きなじみのあるメロディと古典的でシンプルな構造。洗練された天才モーツァルトの作品を、東京交響楽団だからこそできる本格的なプログラムでお届けします。各指揮者の個性が発揮された広がりのあるプログラムで、さまざまな角度から「モーツァルト」の幅広い魅力を感じてみませんか？

第67回 モーツァルト×二調



指揮
太田 弦
Gen Ohta, Conductor



ピアノ
奥井紫麻
Shio Okui, Piano

2026. 10月31日(土) 11:00 開演 Sat, 31st October 2026, 11:00 a.m.

気鋭の指揮者・太田弦による、モーツァルトの王道プログラム。
ソリストは注目のピアニスト・奥井紫麻が登場します。
若き二人の情熱あふれる演奏を、お聴き逃しなく！

<オール・モーツァルト・プログラム> All Mozart Program

- 交響曲 第23番 二長調 K.181(162b)
Symphony No.23 in D major, K.181(162b)
- ピアノ協奏曲 第20番 二短調 K.466
Piano Concerto No.20 in D minor, K.466
- 交響曲 第35番 二長調 K.385「ハフナー」
Symphony No.35 in D major, K.385, "Haffner"

Message from 太田 弦

前回(2021年でした)はG(ト調)からC(ハ調)へというコンセプトでしたので、今回はD(二調)を中心としたプログラムを考えました。「フィガロの結婚」や「ドン・ジョヴァンニ」の序曲などを筆頭に、モーツァルトらしい調性の一つではないかと思っています。なかなか実演の機会のない23番の交響曲はもちろん、奥井紫麻さんをソリストにお迎えして演奏する傑作の20番の協奏曲、ハツラツとしたハフナー交響曲を素晴らしいミューザの響きでお楽しみいただけますと幸いです。

第68回 モーツァルト×ハルモニウムジーク



指揮
下野竜也
Tatsuya Shimono, Conductor

2027. 3月7日(日) 11:00 開演 Sun, 7th March 2027, 11:00 a.m.

吹奏楽愛にあふれる下野竜也が選んだ、今回のテーマは「ハルモニウムジーク」。
「ハルモニウムジーク」とは、主に18世紀後半から19世紀前半にかけて流行した管楽合奏の形態です。
東響管楽器メンバーによる華やかな音色は必聴です！

- メンデルスゾーン：ハルモニウムジークのための序曲
八長調 op.24
Mendelssohn: Overture for Harmonymusik in C major, op.24
- モーツァルト：セレナード 第10番 変ロ長調 K.361(370a)
「グラン・パルティータ」
Mozart: Serenade No.10 in B-flat major, K.361 (370a) , "Gran Partita"

Message from 下野竜也

人気シリーズのモーツァルト・マチネに出演出来る事、とても嬉しく思います。数多くある傑作の中で、大好きな「グラン・パルティータ」を取り上げますが、折角なら、管楽器にフィーチャーしようと思い、メンデルスゾーンの秘曲も取り上げます。いつもと違った趣で、東京交響楽団の管楽器の皆さんの素敵な音色をお楽しみ下さい。



©T.Tairadata

1946年、東宝交響楽団として創立。1951年に改称し、現在に至る。2004年7月より、川崎市のフランチャイズオーケストラとしてミュザ川崎シンフォニーホールを拠点に定期演奏会や特別演奏会を開催し、市内での音楽鑑賞教室や巡回公演、川崎フロンターレへの応援曲の提供など多岐にわたる活動を行う。川崎市文化賞、文部大臣賞をはじめとする日本の主要な音楽賞の殆どを受賞。新国立劇場開場時よりレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当し、教育面では「0歳からのオーケストラ」などが注目されている。海外公演も多く、ウィーン楽友協会を含む58都市80公演を開催。2024年より、アジア全体の音楽文化の向上を図る「東京交響楽団アジア・プロジェクト」を展開している。日本のオーケストラとして初の音楽・動画配信サブスクリプションサービスや、VRオーケストラ、電子チケットの導入などITへの取組みも音楽界をリードしており、2020年ニコン生放送でミュザ川崎シンフォニーホールからライブ配信した無観客演奏会は約20万人が視聴、2022年には史上最多45カメラで《第九》公演を配信した。2020年には「マッチングギフトコンサート」が川崎市の支援のもと開催され、自治体とオーケストラによる前例のない取組が注目を集めた。2014年シーズンより第3代音楽監督に就任した音楽監督ジョナサン・ノットとともに、日本のオーケストラ界を牽引する存在として注目を集めている。「モーツァルト 演奏会形式オペラシリーズ」、ミュザ川崎シンフォニーホール開館15周年記念公演《グレの歌》に続き、「R.シュトラウス コンサートオペラシリーズ」は、音楽の友誌「コンサート・ベストテン」において、第1弾《サロメ》(2022年)が第2位、第2弾《エレクトラ》(2023年)が第1位に選出。2024年12月の第3弾《ばらの騎士》も大絶賛を博した。2026年4月より第4代音楽監督としてロレンツォ・ヴィオッティが就任予定、楽団創立80周年を迎える。

公式サイト <https://tokyosymphony.jp/>

チケット料金(全席指定/税込)

4回セット券	12,800円*
各1回券	4,000円(友の会会員料金 3,600円)
U25 各1回券 (小学生~25歳)	1,500円*

*ミュザ友の会会員料金なし

発売日 ※ミュザ友の会先行発売初日は電話予約とWebのみ受付

4回セット券 限定販売	期間:2025年12月18日(木)~2026年1月9日(金) この期間は全販売エリアから自由に席をお選びいただけます!
ミュザ友の会先行	2025年12月18日(木)
一般発売	2025年12月22日(月)
1回券& 4回セット券	期間:2026年1月30日(金)~ 4回セット券は、設定された席からお選びいただけます。 (限定販売期間で残席が出た場合に販売します)
ミュザ友の会先行	2026年1月30日(金)
ミュザWeb先行	2026年2月2日(月)
一般発売	2026年2月6日(金)

※4回セット券はミュザのみで受付(電話・チケットカウンター・Web) ※1回券はミュザ&各プレイガイドで受付
※一部ご購入いただけない席がございます。販売状況によっては、舞台側方・後方席を追加販売する可能性がございます。

チケットのお申込み ※ミュザ友の会会員の先行予約・割引販売は②にて受付

■ミュザ川崎シンフォニーホール

- ① 044-520-0200 (10:00~18:00)
- ② 4階チケットカウンター (10:00~19:00)
- ③ ミュザWebチケット <https://muza.pia.jp/>
(24時間対応/火・水2:30~5:30を除く)*

*発売初日は10:00~受付

プレイガイド (1回券のみ)

- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (24時間対応/火・水2:30~5:30を除く)*
- ミュザ川崎・イープラス <https://eplus.jp/kawasaki/>
- TOKYO SYMPHONY チケットセンター
044-520-1511 (平日10:00~18:00/土日祝休)
- 神奈川芸術協会 045-453-5080 (平日10:00~18:00、土曜10:00~15:00/日祝休)



チケットご購入の前にご確認ください
※出演者・曲目等の公演内容につきましては変更が生じる場合がございますので、ご了承ください。
※公演詳細・館内設備・サービス等についての最新情報は、公式サイトでご確認ください。
※公演中止の場合を除き、ご予約・ご購入いただきましたチケットのキャンセル・変更はお受けできません。
※営利を目的としたチケットの転売は固くお断りいたします。
※未就学のお子さまのご入場はご遠慮ください。
※演奏中への入退場、写真撮影、録音等は固くお断りいたします。
※館内での咳エチケットや適切な手指消毒を推奨いたします。

ミュザ川崎シンフォニーホール (JR川崎駅中央西口直結) | 〒212-8557 神奈川県川崎市幸区大宮町1310
Tel.044-520-0100(代) Fax.044-520-0103<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/>

音楽のまち・かわさき

公演詳細は
こちらMUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL